

第 32 回俳人協会評論賞 受賞！

平素よりお世話になっております。小社刊『言葉となればもう古し—加藤楸邨論』が第 32 回俳人協会評論賞を受賞しました。この機会にぜひご注文くださいますようお願い申し上げます。

【今後の掲載情報】「俳句文学館」（俳人協会機関紙）2月号に選考結果、3月号に選考経過詳細「俳句」（角川文化振興財団）4月号に受賞作品紹介の予定です。

# 言葉となればもう古し—加藤楸邨論

## 今井 聖 著

これまでの定説を覆す、新たなる楸邨論。  
ここに真の楸邨がいる！

人間の生活や自己の内面に深く根ざした作風を追求し、「人間探求派」と呼ばれた加藤楸邨。その本質は、一回性の対象との出会いを通して「私」を刻印することに他ならない。最晩年の弟子、今井聖が解き明かす「楸邨論の決定版」。

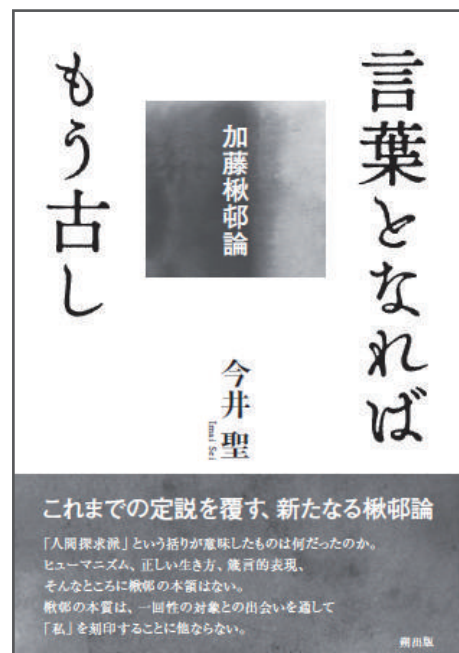
■主な内容

第 1 章 楸邨俳句の基点

第 2 章 リアルの系譜—子規から楸邨へ

第 3 章 刻々の楸邨

◎第一句集『寒雷』から第十三句集『望岳』まで、  
全句集を読み解く！



これまでの定説を覆す、新たなる楸邨論

「人間探求派」という括りが意味したものは何だったのか。  
ヒューマニズム、正しい生き方、箴言的表现、  
そんなところに楸邨の本質はない。  
楸邨の本質は、一回性の対象との出会いを通して  
「私」を刻印することに他ならない。

朔出版

◆著者プロフィール◆ 今井 聖（いまい せい）

1950 年生まれ。加藤楸邨に師事し、1996 年に俳誌「街」を創刊、主宰。著書に『ライク・ア・ローリングストーン 俳句少年漂流記』（岩波書店）、岩波ジュニア新書『部活で俳句』など。現在、「NHK 俳句」選者として TV 出演中。信濃毎日新聞、東京新聞「かながわ俳壇」選者。

四六判ハードカバー 296 頁

ISBN978-4-908978-07-4 C0095 定

価：本体 2400 円＋税

装丁：奥村鞞正

ご注文は JRC へ FAX: 03-3294-2177

●すべての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けいたします。（了解者 JRC 後藤）

ご注文 申込書	貴店名・帳合	注文数  冊	発行 朔出版 電話・FAX 03-5926-4386
			言葉となればもう古し 加藤楸邨論 今井 聖著 四六判 / ハードカバー / 296 頁 / 定価：本体 2400 円＋税
			ISBN978-4-908978-07-4 C0095